

# 第5回 三重救急レジリエンス・システム研究会

患者の生命が危機に瀕している救急医療現場において、救急医療者には想像できないような精神的負担がのしかかります。我々はこのような現状を打破するには、高度のストレスにさらされても希望を忘れず折れない心(=レジリエンス)を、医療者のチームプレーでシステムチックに育む必要があると考えています

三重県内にいらっしゃる  
全ての医療従事者  
(特に看護師さん、研修医の先生)  
のご参加をお待ちしています

三重救急レジリエンス・システム研究会

代表世話人

三重大学 救命救急センター 教授 今井寛

三重大学地域救急医療リーダー育成センター 島岡要  
事務局

三重大学 救命救急センター 助教 川本英嗣

日時 平成29年10月6日 18:00—19:00

場所 三重大学医学部附属病院

総合医学教育棟 臨床第2講義室

## 特別講演

# 救急医学におけるPhysician—Scientist を目指して

演者 本間 康一郎 先生

慶應義塾大学病院 専任講師 診療副部長

司会 三重大学 救命救急センター 助教 川本英嗣

### 演者紹介

第3世代の救急医に必要な“3つのC”を掲げておられる佐々木教授のもと臨床・研究を第一線にて頑張っておられます。一つ目は、救急医療は特にチーム医療が重要であり、他科との連携も欠かせない意味で、「Cooperation」(協働)。二つ目は、社会の先導者という意識で新しいことに挑んでいく「Challenge」(挑戦)。三つ目が、社会に貢献し、信用される医師をめざす「Contribution」(貢献)です。でも、医療の質を上げるには、『なぜ』という思考を持ったフィジシャンサイエンティストが必要です。

本件に関するお問い合わせ：  
三重大学医学部附属病院 救命救急センター  
川本英嗣 E-mail : a-2@umin.net

主催 三重大学地域救急医療リーダー育成センター  
共催 MUECC 三重大学 救命救急センター  
後援 NPO法人 MMC卒後臨床研修センター  
\*本セミナーは大学院セミナーに認定されています